

施設基準に係る揭示事項

2026 年 6 月 1 日

➤ 情報通信機器を用いた診療

- ・ 情報通信機器を用いた診療の初診において、向精神薬の処方はいません。
- ・ 当院におけるオンライン診療に関する指針遵守のチェックリストはホームページに掲載しています。

➤ 電子的診療情報連携体制整備加算及び電子的歯科診療情報連携体制整備加算

- ・ 当院では、電子的診療情報連携体制として、以下の項目に取り組んでいます。
- ① オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施しています。
 - ② マイナ保険証を促進する等、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。

➤ 歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準

- ・ 高圧蒸気滅菌機等を使用し、院内感染防止に努めています。

➤ 歯科外来診療医療完全対策加算1に規定する施設基準

- ・ 当院では、偶発症に対する緊急時の対応、医療事故対策等の医療安全対策に係る研修を修了した歯科医師が常勤し、医療安全管理の対策に取り組んでいます。
- ・ 緊急時には、救急当直医との電話による緊急連絡体制を整え対応しています。
- ・ 安全で安心な医療環境の提供のため、自動体外式除細動器(AED)、パルスオキシメーター、酸素、血圧計、救急蘇生セットを常備しています。

➤ 急性期総合体制加算

- ・ 当院の敷地内は禁煙となっています。

➤ 医師事務作業補助体制加算

- ・ 当院における医療従事者の負担軽減及び処遇改善に関する取り組みは別掲のとおりです。

➤ 栄養サポートチーム加算

- ・ 当院では栄養サポートチームが活動し、栄養障害の状態にある患者さんや栄養管理をし

なければ栄養障害の状態になることが見込まれる患者さんに対する診療を行っています。

➤ 医療安全対策加算

- ・ 当院では、医療安全管理者等による相談や支援を受けることができます。ご相談は1階アドボカシー（患者支援）室で受付しています。お気軽にご相談下さい。

➤ 感染対策向上加算

- ・ 当院における院内感染防止対策に関する取り組み事項は別掲のとおりです。

➤ 患者サポート体制充実加算

- ・ 医療や看護、介護など、療養についての患者さんやご家族の方のご相談に応じます。ご相談は「総合案内」の患者サポート（支援）相談窓口で受けています。

➤ ハイリスク分娩等管理加算・ハイリスク妊産婦共同管理料

- ・ 当院における前年（2025 年）の分娩件数は 322 件です。
- ・ 産婦人科の常勤医師の配置数は 4 名、助産師の配置数は 16 名です。
- ・ 当院がリスクの高い妊娠・分娩を共同して管理するため連携体制をとっている産婦人科標榜保険医療機関は下記のとおりです。

名 称	国立大学法人富山大学附属病院
所 在 地	富山市杉谷 2630 番地
電話番号	076-434-2281
名 称	富山県立中央病院
所 在 地	富山市西長江二丁目 2 番 78 号
電話番号	076-424-1531
名 称	富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院
所 在 地	高岡市永楽町 5 番 10 号
電話番号	0766-21-3930
名 称	黒部市民病院
所 在 地	黒部市三日市 1108-1
電話番号	0765-54-2211

➤ 一般名処方加算

- ・ 当院では、後発医薬品があるお薬については、患者さんへご説明の上、商品名ではなく一般名（有効成分の名称）で処方する場合があります。
- ・ 医薬品の共有状況や令和 6 年 10 月から長期収載品について医療上の必要性があると認められない場合に患者の希望を踏まえ処方等した場合は選定療養となります。

➤ バイオ後続品使用体制加算

- ・ 当院では、診療時にバイオ後続品の使用に積極的に取り組んでいます。

➤ 地域支援・医薬品供給対応体制加算

- ・ 当院は、診療時に後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでいます。
- ・ 医薬品の供給が不足した場合に治療計画の見直しを行う等、適切に対応する体制をとっています。
- ・ 薬剤を変更すること及び変更する場合は患者さんに説明しています。

➤ 病棟薬剤業務実施加算

- ・ 当院では、各病棟に薬剤師が配置され、薬剤業務を実施しています。
- ・ 病棟ごとの担当薬剤師の氏名は、各病棟に掲示してあります。

➤ 入退院支援加算

- ・ 当院では、各病棟に入退院支援職員が配置されています。入退院支援職員は、入院中に利用できる福祉制度の説明、患者さんの経済的・社会的な困り事の相談、在宅療養や転院先に関することなど、入院から退院まで総合的に支援を行います。
- ・ 病棟ごとの担当者の氏名は、各病棟に掲示してあります。

➤ 地域医療体制確保加算

- ・ 当院における医療従事者の負担軽減及び処遇改善に関する取り組みは別掲のとおりです。

➤ 院内トリアージ実施体制加算

- ・ 救急外来を受診された患者さんに対しては「院内トリアージ」を実施しています。トリアージとは、患者さんの緊急度・重症度に応じて診察の順番の優先順位を決めることです。受付後、専門の看護師がお話を伺い、順番にご案内します。

➤ ニコチン依存症管理料

- ・ 当院では禁煙治療を実施しています。詳しくは内科外来にお問い合わせください。

➤ コンタクトレンズ検査料

- ・ コンタクトレンズ装用を目的とした診療にかかる点数は下記のとおりです。なお、過去にコンタクトレンズ検査料が算定されている場合には、外来診療料が算定されます。

初診料

291 点

外来診療料 77 点

コンタクトレンズ検査料 1 200 点

- ・ 診療担当医師氏名 山田 芳博 眼科診療経験 27 年
- ・ 上記についてご不明な点は、眼科または医事課にご相談ください。

➤ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算

- ・ 当院では、慢性維持透析を実施している全ての患者さんに対し、下肢末梢動脈疾患に関するリスク評価を行っています。また、当該内容を元に慢性維持透析を実施している全ての患者さんに指導管理等を行っています。
- ・ 検査の結果、ABI 検査 0.7 以下又は SPP 検査 40mmHg 以下の患者さんについては、患者さんやご家族の方に説明を行い、同意を得た上で当院の各専門科と連携を行っています。

➤ 緊急整復固定加算及び緊急挿入加算

- ・ 当院において前年(2025 年)に大腿骨近位部骨折後 48 時間以内に手術を実施した件数は、下記のとおりです。

骨折観血的手術 146 件 (48 時間以内に実施した割合 40.4%)

人工骨頭挿入術 82 件 (48 時間以内に実施した割合 23.2%)

➤ 経皮的冠動脈形成術

- ・ 当院において前年(2025 年)に実施した経皮的冠動脈形成術の件数は、種類別に下記のとおりです。

(1) 急性心筋梗塞に対するもの 2 件

(2) 不安定狭心症に対するもの 8 件

(3) その他のもの 32 件

➤ 経皮的冠動脈ステント留置術

- ・ 当院において前年(2025 年)に実施した経皮的冠動脈ステント留置術の件数は、種類別に下記のとおりです。

(1) 急性心筋梗塞に対するもの 29 件

(2) 不安定狭心症に対するもの 22 件

(3) その他のもの 59 件

➤ がん性疼痛緩和指導管理料

- ・ 当院では、がん性疼痛の症状緩和を目的とした放射線治療及び神経ブロックを行っています。

➤ 緩和ケア診療加算

- ・ 当院では、緩和ケアチームによる診療を行っています。

➤ 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 5 及び 6 に掲げる手術

- ・ 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 5 及び 6（歯科点数表第 2 章第 9 部手術の通則 4 を含む）に掲げる手術の当院における前年（2025 年）の実績件数は下記のとおりです。

区分 1 に分類される手術	
ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	12 件
イ 黄斑下手術等	6 件
ウ 鼓室形成手術等	25 件
エ 肺悪性腫瘍手術等	36 件
オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術等	0 件
区分 2 に分類される手術	
ア 靱帯断裂形成手術等	3 件
イ 水頭症手術等	15 件
ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0 件
エ 尿道形成手術等	2 件
オ 角膜移植術	0 件
カ 肝切除術等	12 件
キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	4 件
区分 3 に分類される手術	
ア 上顎骨形成術等	0 件
イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	1 件
ウ バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0 件
エ 母指化手術等	0 件
オ 内反足手術等	0 件
カ 食道切除再建術等	1 件
キ 同種死体腎移植術等	0 件
区分 4 に分類される手術の件数（腹腔鏡・胸腔鏡手術等）	499 件
その他の区分に分類される手術	
ア 人工関節置換術	71 件
イ 乳児外科施設基準対象手術	0 件
ウ ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	39 件
エ 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む。） 及び体外循環を要する手術	2 件
オ 経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	152 件